「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 　時 　平成２６年６月２０日（金）13：55～16：30

場 　所 　川本町立川本中学校･同町内各所

対 　象 　１年生生徒２１名

指導者 　　川本中学校　稲田先生

　　　　　　世界遺産室　２名

１．主 題 ふるさと川本の文化財めぐり ～石見銀山への道～

２．ねらい

○川本町の歴史や文化財の学習を通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心

を高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを持つ。

○各文化財を訪れる体験を通して、世界遺産「石見銀山」と川本町のつながりや、人々の

生活の様子・知恵・技術等について考えてみる。

３．展 開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 | 分担 |
| 13：55（10分） | **今日の学習の流れを確認しよう** | ・職員及び世界遺産室の紹介をする。・学習の内容やねらいを説明する。 | 生徒職員 |
| 14：15（10分） | **江の川と人々の関わりを学ぼう**・木谷の九重石塔の場所を確かめる・井戸碑に人々の思いをしのぶ | ・石塔が寺院の存在を示すことや、付近に河川交通の要所があったことを説く。・人々が井戸代官に感謝したことを知らせる。 | 職員 |
| 14:45（70分） | **小笠原氏と丸山城について学ぼう**・丸山城を見学し、小笠原氏の権力について考える。 | ・小笠原氏と石見銀山のかかわりについて学ぶ・丸山城の立地と特徴について知る。 | 職員 |
| 16：15（10分） | **学習のまとめをしよう**・わかったことをお互いに記録し合う。 | ・感想発表をする。（時間があれば）・職員はまとめを話し、アンケートを依頼する。 | 生徒職員 |

※学習活動で準備する物

（学校） バス

（生徒） 筆記用具、タオル、水筒

（世界遺産室） 学習資料：地図 年表 解説文、アンケート用紙